



45022-XLS-K000

SPORTS BRAKE PAD TYPE-TOURING(FRONT)

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

△使用上のご注意

- ・ブレーキは重要保安部品です、交換作業はホンダディーラーおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
※本書の内容は自動車整備士および整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験がない方のみでの組付け作業はケガや事故または走行中の車両トラブル等を招くおそれがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
- ・作業前に本書をよくお読み頂き、部品番号および適合車種と、内容部品の状態を確認して下さい。万が一問題が発生した場合は取付けを行わず、当社にご連絡下さい。
- ・取付けを行う際は関連部品を点検し、異常があれば交換または修理を行った後、サービスマニュアルに従って作業して下さい。
- ・交換直後はパッドとローターの間に馴染みが出ていない為、一般的に若干制動力が低下します。馴染みができるまでは十分な制動距離を確保して下さい。
- ・本製品の加工・誤使用による不具合、事故等について当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・本製品は一般的な純正ブレーキパッドに対して制動性能重視の為、ブレーキノイズ（鳴き）、ブレーキダストおよび耐摩耗性能に関して劣る場合があります。
- ・ブレーキパッドは消耗部品です。使用限度を超えたブレーキパッドを使用しての走行は危険ですので絶対に止めて下さい。定期的に点検し使用限度より早めの交換を心掛けて下さい。
(本製品の使用限度:摩擦材厚み 1.6mmまで)

本製品の特性

○ストリート走行向けのパッドとして、初期制動力とペダルタッチを向上させています。

○純正パッドと同様にウェアインジゲーターを装備しているので交換時期を確認しやすくなっています。

○スポーツ走行にも対応出来る様、耐フェード性を向上させています（当社従来品比）。

●低温時、多湿時等状況によって鳴きが発生する場合があります。

△作業上のご注意

- ・商品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
- ・取付け前に取付け車両の型式の確認を行ってください。本製品は車種ごとにテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。
[本製品の適合車種] ステップワゴン/ステップワゴン スパーダ(RK1・2・5・6)
ジェイド(FR4・5)
- ・純正パーツの取付け・取外しは**本田技研工業株発行のサービスマニュアル**に従って行って下さい。
- ・ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です、取付け時は落下させる等強い衝撃を与えない様注意して下さい。

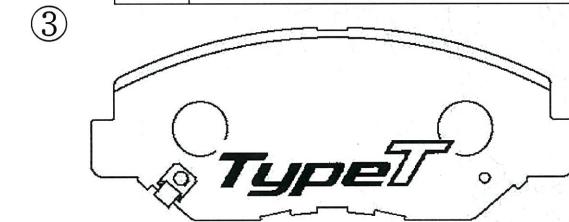
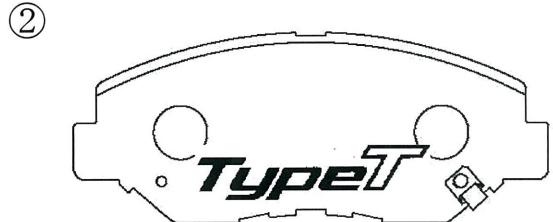
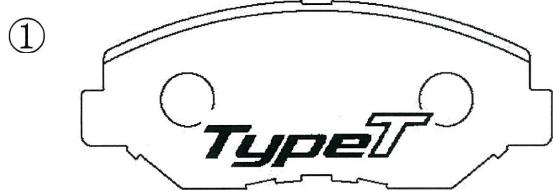
△警告

- ・交換作業は車両が十分に冷えた状態で行って下さい、走行直後はブレーキが非常に高温になっており触れると火傷の危険があります。
- ・車両を持ち上げる際は車両毎の指定位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップ後は必ずリジットラックを使用し、短時間の作業でもジャッキのみの作業は絶対にしないで下さい。
- ・取付けの際、アウターパッドとインナーパッドの区別と向きに注意して取付けて下さい。ウェインジギターが破損したり、サイドブレーキが正常に作動しなくなる等の問題が発生するおそれがあります。
- ・交換作業の際は保護手袋をして下さい。パッドの摩擦材に含まれる成分により手に怪我を負う危険があります。
- ・交換作業の際はマスクをすることをお勧めします。パッドからの磨耗粉の飛散により、体内へ侵入するおそれがあるので、十分な注意を払って作業を行って下さい。(本製品はノンアスベスト材を使用しております)
- ・取付けの際、ブレーキパッドおよびブレーキローターの摺動面に油脂類等が付着しない様にして下さい。ブレーキ性能を著しく低下させ大変危険です。油脂類が付着した場合には必ずブレーキクリーナー等で洗浄して下さい。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町 2-15-11
株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課
【営業時間 10:00~17:00 (土日・祝祭日除く)】
TEL: 048-462-3131 FAX: 048-462-3121

【構成部品内容】



NO.	名称	内容数
1	アウターパッド	2
2	インナーパッド（右側）	1
3	インナーパッド（左側）	1
4	取付・取扱説明書（本書）	5P

【ブレーキパッドの交換】

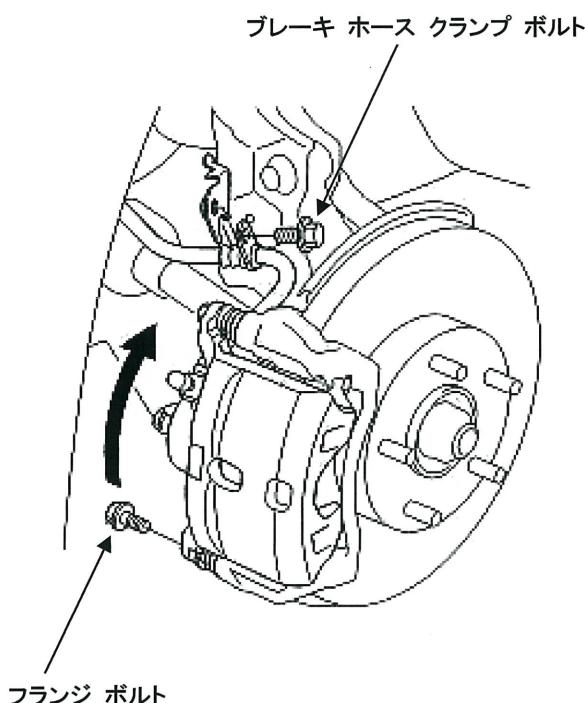
1. ブレーキパッドの取外し

①サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジットラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。

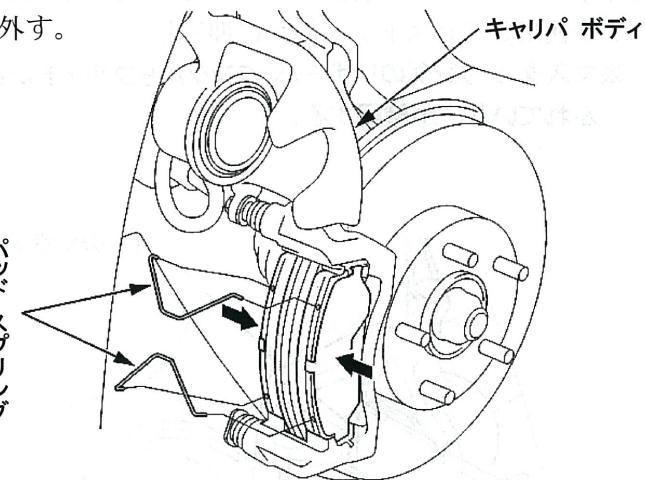
②ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。

③ブレーキ ホース クランプ ポルトを取外す。

④キャリパ ボディから下側のフランジ ポルトを取り外す。



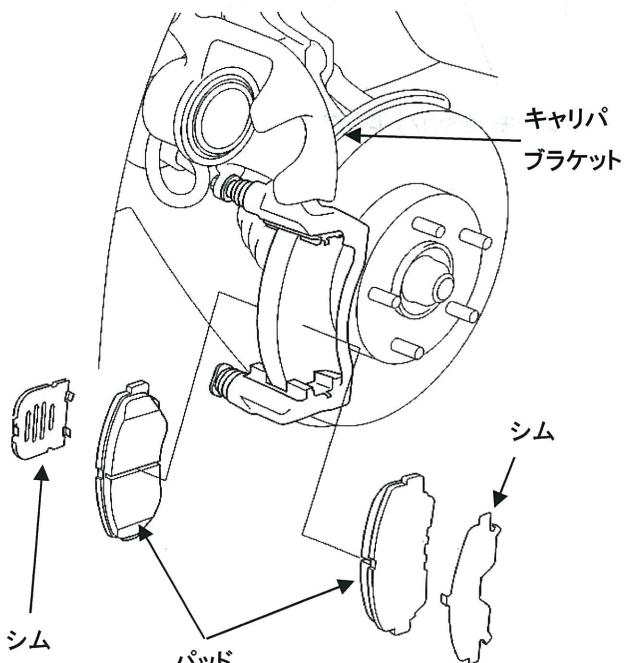
⑤パッドが外れないように保持しながら、キャリパボディをゆっくり持ち上げ、パッドスプリングを取り外す。



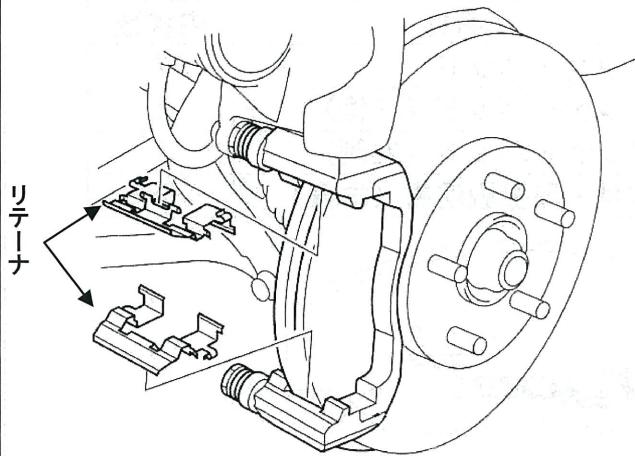
⑥キャリパ ボディを針金などで固定する。

※ブレーキホースに無理な曲げが生じないよう注意すること。

⑦キャリパ ブラケットからパッドとシムを取り外す。



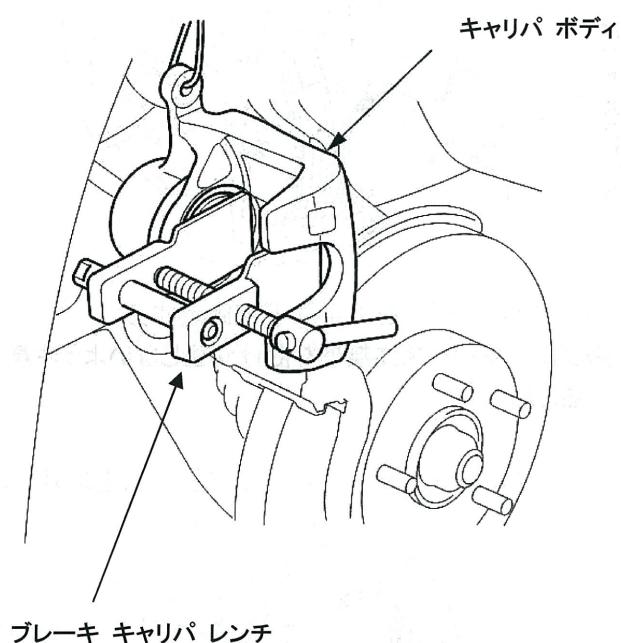
⑧リテーナを取り外し、清掃する。



⑨キャリパ ブラケットを清掃し、リテーナを取り付ける。

⑩キャリパ ボディを清掃し、ブレーキ キャリパ レンチを使用してピストンを静かに押込む。

※マスター シリンダのリザーバ タンクからフルードがあふれていないか確認する。

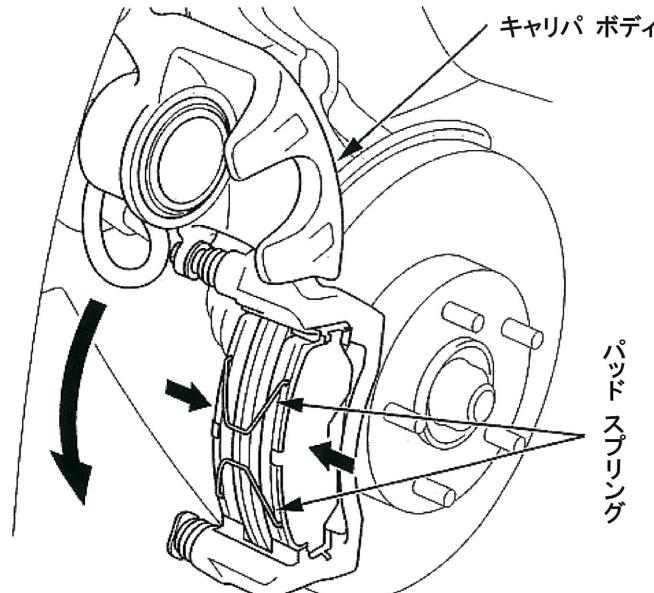


2. 無限ブレーキパッドの取付け

- ①サービスマニュアルに従ってシムと本製品にグリースを塗布し、パッドにシムを取付ける。
**※シム装着時、パッドとシムからグリースがはみ出たり、
 ブレーキディスクに油脂類を付着させないこと。**

- ②向きに注意してキャリパーブラケットに本製品を取り付ける。

- ③パッドが外れないように保持しながら、パッドスプリングを取り付ける。
※パッドスプリングの端をパッドの取付け穴へ確実に差込む。



- ④キャリパーボディをゆっくり下げる、元の位置に戻す。
※パッドスプリングがはずれていないか確認すること。

- ⑤フランジボルトを規定トルクで締付ける。

- ⑥ブレーキペダルを数回踏んで、ピストンを押し出しブレーキが効くことを確認する。

- ⑦必要に応じてエア抜きを行う。

3. 取付け後の確認

- ①マスター シリンダのリザーバタンクのブレーキフルード量を点検する。

- ②ブレーキホースのねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。

- ③ホイールを取り付け、車両を下ろしホイールナットを規定トルクで締め付ける。

※ホイールナット締め付けトルク

$108\text{N}\cdot\text{m}(11.0\text{kgf}\cdot\text{m})$

※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って安全運転を心掛け、定期的に点検を行ってください。

